

日本伝統音楽研究センター特別研究員（非常勤講師）の公募について

- 1 採用職名 日本伝統音楽研究センター特別研究員（非常勤講師）
- 2 採用人数 1名
- 3 採用期間 1年（1年契約。更新は1回を上限とするが2年後に再応募も可能）
- 4 採用予定日 令和8年4月1日
- 5 担当内容 日本の音楽・芸能（近現代を含む）に関する調査・研究及び以下の事項
  - (1) 日本伝統音楽研究センター（以下「センター」という。）が主催する公開講座・連続講座・セミナー等の実施及び協力
  - (2) センターの資料収集・ドキュメンテーション業務への協力
  - (3) センターにおける研究成果のセンター紀要への投稿  
※1回の更新を含む任期中〔1年、ないし最長2年以内〕に1回以上投稿すること。種別〔論文・研究ノート・資料紹介〕不問。
  - (4) 大学院科目「日本伝統音楽演習」の担当（原則対面授業とします。）
- 6 勤務条件 週2回・計8時間公立大学法人京都市立芸術大学非常勤講師就業規則による。  
勤務1時間当たりの報酬額は 3,700円  
交通費の限度額は勤務1日につき2,200円
- 7 応募資格
  - (1) 大学院博士課程修了又は同等以上の能力を有する者
  - (2) 大学・研究機関の常勤職及びそれに準ずる職を持たない者  
※任期途中で大学・研究機関の常勤職及びそれに準ずる職を持つこととなった場合は、更新しない。
  - (3) 国籍は問わない。
  - (4) 居住地は問わないが、採用後は週2回平日（内1日は木曜日を含めること。）の出勤が可能な者
- 8 提出書類
  - (1) 履歴書（任意の様式（ただし、賞罰記入欄のあるもの）、写真貼付、電話〔FAX番号〕、Eメールアドレス表記）
  - (2) 履歴に関する確認書（本学指定様式：自署すること。）  
<https://www.kcuu.ac.jp/wp-content/uploads/0f54e12e34d9f8fa9ca5960018da0e6b.pdf>
  - (3) 研究業績一覧

- (4) センターにおける研究テーマとその要旨（１，２００字程度）
- (5) 上記「５ 担当内容」に関連する学会誌・紀要論文等のコピー（代表的なもの２点まで）
- (6) 提出書類返却用のレターパックプラス又はゆうパック着払送付状（返送先を記入）

９ 選 考 第１次審査：書類選考

※ 審査結果は、令和８年２月１６日（月）までにＥメールで連絡します。

第２次審査：面接（令和８年２月１９日（木）を予定）。

※ 旅費は自己負担。面接はビデオ通話等で行う場合もあります。

※ 面接時に上記「５ 担当内容（４）」のシラバス案を持参してください。

１０ 書類受付期間 令和８年１月１９日（月）から令和８年２月１２日（木）まで（必着）

※ 簡易書留又はレターパックプラスで郵送してください。持参は不可。

１１ 書類提出先 〒６００－８６０１ 京都市下京区下之町５７番１

京都市立芸術大学 教務学生課 伝音担当

※ 封筒の表に「日本伝統音楽研究センター非常勤講師応募書類在中」と朱書してください。

※ 提出書類は返却します。（８-（６）の提出があったものに限ります。）

１２ 問合せ先 京都市立芸術大学 教務学生課 伝音担当

※ Ｅメールでお問合せください。 E-mail:rijtm@kcua.ac.jp

※ 急ぎの用件は電話でもかまいません。 Tel:075-585-2003

１３ その他

- (1) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (2) 最終採否の結果については、Ｅメールと文書で応募者に通知します。
- (3) 本学の情報はホームページ（<http://www.kcua.ac.jp/>）を御覧ください。

**参考**シラバスは（<https://www.kcua.ac.jp/student/campus/syllabus/>）

－「大学院音楽研究科 修士課程 日本音楽研究専攻」を選択－

- (4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。
- (5) 本学における非常勤講師の定年は６５歳です。（満６５歳を迎える年度が最終年度）